

豊田工業大学

URL <https://www.toyota-ti.ac.jp/>

〒468-8511 愛知県名古屋市長久方2-12-1 入学試験事務室 TEL 052-809-1716



トヨタ自動車の社会貢献活動として設立 「機械」「電子情報」「物質」を全て学べるカリキュラム

Ranking

全国私立大

第1位

朝日新聞出版大学ランキング

初年度納付金が安い大学
(工、理工学部)

トヨタ自動車为社会貢献活動の一環として設立した大学として、1981年に開学。「企業と創る自立型人材の育成」をめざして、産学一体となった教育・研究環境を整えています。また、同社より大学運営寄付金を受けており、授業料は年額60万円です。

教員一人あたりの学生数は約10人という塾的少人数教育が特徴です。カリキュラムは入学時には専門分野を決めず、3分野を横断的に学びます。専門を決めるのは「2年後期」。大学で実際に勉強してから自分の専門を決めることが可能です。実験・実習は5~8人で構成。机上の学理だけでなく、学んだ知識を実験・実習を通じて体験的に理解し、実践力を身につけていきます。

英語教育の充実・強化にも取り組んでおり、通常の英語講義に加え、論文の書き方やプレゼンテーションを学ぶ講義、TOEFL対策講座など学部4年間にわたり英語を学ぶことが可能。また、多種の費用補助制度のもと実施される海外研修も盛んです。



Ranking

全国

第1位

卒業後の進路

2024年著名400社実就職率

就職決定率は100% (2023年度実績)。このうち第一希望の企業への就職率は89%と充実しています。就職先はトヨタ自動車、豊田自動織機、デンソー、アイシン、ダイハツ工業、SUBARU、マツダ、スズキ、日産自動車、本田技研工業、三菱重工業、ダイキン工業、三菱電機、日立製作所、パナソニック、SONY、AGC、三菱マテリアル、NTTドコモ、LINEヤフー、LIXIL、清水建設、JR東海など多岐にわたります。

カリキュラムの特色は産業界との太いパイプをいかした講義・実習が豊富なこと。企業派遣講師による「トヨタ生産方式概論」「民間機の複合材主翼製造の概要とプロジェクト管理」などの講義では、実際に企業で取り組まれている技術開発の現状などを学ぶことができます。また、1、3年次には全学生必修科目のインターンシップがあり、1~1.5ヵ月にわたってトヨタ自動車や三菱電機など40社以上の製造・研究開発部門で課題に取り組む本格的な実習です。

豊田工大では、学部4年間の学びの中でエンジニアとしての応用力や実践力を身につけると共に、キャリアビジョンを構築して就職に臨む環境が整っています。



TOPICS

●モノづくり志向型データサイエンスAI教育プログラム

文部科学省の認定制度「応用基礎レベルプラス」に選定。自動運転やロボットなど最新の研究における実用事例を題材にデータサイエンスや機械学習の基礎知識を学びます。また、企業の製造活動で得られたデータ解析やAI機器の制作を演習として実施し問題解決プロセスを修得します。

●「一般入試」はじめました！

豊田工業大学が独自に実施する筆記試験（数学、物理・化学から1科目、英語）で合否判定。

学部/学科情報

- 工学部／先端工学基礎学科
 - ・機械システム
 - ・電子情報
 - ・物質工学

主な Ranking Data

2024年実就職率	卒	全国第1位	生徒に勧めたい大学	進	北陸・東海第6位
2024年著名400社業種別実就職率(自動車)	卒	全国第1位	小規模だが評価できる大学	進	北陸・東海第5位
2024年著名400社業種別実就職率(機械・機器)	卒	全国第1位	入学後、生徒を伸ばしてくれる大学	進	北陸・東海第8位
2024年著名400社業種別実就職率(電気機器・電子)	卒	全国第2位	論文引用度指数ランキング(教員の生産性)	朝	全国第6位
2024年大学院進学率	卒	全国第1位	科研費ランキング(教員一人あたり)	朝	全国第34位

